

日頃から超顕微解析研究センターの活動にご支援を頂きお礼を申し上げます。

九州大学では、現在も行動指針が「1.5（一部制限）」という状況ではありますが、必要な教育・研究を滞りなく実施していただけるよう、本センターでも引き続き感染防止対策を取りつつ、共同利用を進めてまいりたいと思います。

新年度が始まるタイミングで、もう一度本センターの感染拡大防止対策をご確認いただき、研究室での周知をお願い申し上げます。

#### 利用形態について

- 密閉空間での複数人による長時間作業を回避するため、できるだけ最少人数でのご利用をお願いいたします。
- 初心者の方は、研究室の先輩など熟達者にご利用ください。難しい場合は事前にご相談ください。
- 必要なサポートは実施させていただきますが、できるだけ短時間でのサポートとさせていただきます。また、実験室内での「密」を避けるため、サポート実施の際の入室は2名までとさせていただきます（当センターのスタッフを含め3名まで）。2名以上の場合は交互に入室いただくなど研究室内でご調整ください。

#### 予約の方法及び決定・通知について

- 一週間前の月曜午前10時までに、HPの予約フォームよりお申込み下さい。その際に、コメント欄に入室される方全員のお名前をご記入ください。  
毎週月曜（祝日の場合は週の初めの日）の14時頃、HPの予約表に翌週の利用者を公開します。
- マシントイム決定後の追加予約についても予約フォームのみで受け付けます。追加予約の場合も第三希望までの入力と、コメント欄にセンターに入室する方の氏名と身分を必ずご記入ください。

#### 研修会について

当センターでは、令和3年度も感染拡大防止対策の一環として、令和2年度の短縮した形式での研修会を継続いたします。手引き・基礎コースは令和元年度まで実施してきたものに比べ、短時間で最小限必要な研修内容に絞って実施するものですが、受講者にはこの研修会の受講を以って当センターの利用条件を満たすことと致します。

令和3年度はより詳しい内容の応用コースも開催予定です。各自の研究テーマ、装置利用計画に合わせて受講されることをお勧めいたします。詳細はHPにて随時更新しておりますのでご確認ください。

超顕微解析研究センター	センター長	松村 晶
〃	主任	村上 恭和
〃	事務職員	山下 佳那子

(hvem\_office@hvem.kyushu-u.ac.jp)

#### 【重要】感染防止にむけたご協力をお願い

- ※装置の利用前後に、手洗いや館内に設置したアルコールでの消毒を毎度実施して下さい。
- また装置利用時もマスクの着用を心掛けて下さい。
- ※微熱や風邪の症状がある場合はセンターの利用をお控えください。